

第 343 回 IEC 研究会議事録

日時：2019 年 10 月 13 日（日）13:30-17:00

場所：尼崎市立立花北生涯学習プラザ

書紀：西本

出席：西本, 岡田, 矢島, 石川, 広田, 森際, 江見, 中谷, 中西（17 時から田中）

欠席（届出）：河野, 高橋, 安谷, 米田, 土佐

1. 会務（諸会連絡・報告, 情報回覧等）および, その他

11 月の例会会場

電腦・匠工房（アクセスマップ <http://www.takumicobo.com/company/access.html>）に

諸会連絡

10 月 29 日（火）港湾短大神戸港のイベント「港湾のしごとの魅力を知る」

<http://www3.jeed.or.jp/hyogo/college/polytecvision.html>

10 月 14 日（月）電腦・匠工房にて小学生高学年～中学生くらいを対象とした匠工房でプログラミングのワークショップ

11 月 16 日（土）情報コミュニケーション学会 第 15 回情報教育合同研究会（[iec-ken_ml5582]参照）

11 月 24 日（日）IEC30 周年記念フォーラム 関西学院会館

検討事項

12 月の例会について今回出席者で検討

第 1 日曜か第 2 日曜か → 第 1 日曜（12 月 1 日）で忘年会とあわせて行うことに

例会会場は尼崎市立立花北生涯学習プラザを予定, 忘年会はちゃんこ鍋「奄美富士」を予定

11 月 24 日 IEC30 周年記念フォーラムについて

会員出席者の確認 10 月 31 日（木）締め切り 10 月 13 日現在 17 名フォーラム出席

会員は必ず締め切りまでに伝助に出欠報告 <https://densuke.biz/list?cd=n93hT35VqwqY>
FSAJ

外部からの参加は 11 月 10 日（日）で締め切り

会場レイアウト・懇親会人数についての会場（関西学院会館）とのやりとりは森際先生引き
続き担当

フォーラム参加費用 フォーラム本体は無料, 懇親会は 1 名 5000 円（関西学院会館パーティ
プラン利用）

なお外部講師と中條先生の懇親会参加費は無料に（どこから支出？）

会場費+プロジェクター使用料 13,750 円（税込）と外部講師謝金 1 万円はフォーラム費用から、外部講師交通費は岡本先生（江見先生）科研費から支出

要注意：会場費については懇親会参加人数が 15 名未満の場合、別途 5,000 円追加でかかる（10 月 13 日現在懇親会 16 名出席予定）

受付・記録係の分担：歴代の会員をよくご存じという点で、中西先生にお願いしたい、写真記録係は工藤先生がご出席でお願いできるならありがたい

以前の会員や現在の会員で出欠がまだ明らかでない方に、個別に連絡する相談が出席者の間でなされた

今週中（10 月 14 日～18 日）に外部向けの案内を作成し、ウェブにアップする（江見先生）フォーラムサブタイトル：「持続可能な情報教育」に

記念誌等について：350 回記念フォーラムを企画し、以前の 300 回記念誌と 30 周年記念フォーラム誌、350 回記念誌を合本して PDF で出す予定（編集委員 中西先生、矢島先生）

IEC ウェブページについて

常時 HTTPS 通信への対応が必要ではないか（石川先生）

レンタルサーバーの変更も視野に入れて今後検討する必要性

→詳しくは[iec-ken_ml 5584] IEC server 変更の提案 を参照

11 月 16 日第 15 回情報教育合同研究会のワークショップ内容について

→自由枠報告参照

2. 自由枠

「中学生・小学生高学年を対象としたワークショップの作業(案) 10 月 14 日」（電腦・匠工房岡田さん）

情報教育合同研究会の内容を 10 月 14 日にワークショップとして実施してみる

MicroPython, micro:bit を利用

単純単機能なプログラムの作成から少し高度なプログラム、アルゴリズムの作成まで（じゃんけんをするプログラム）

「入力」「何をしたいか（プログラム）」「出力」の 3 つを明確にすればアルゴリズムは簡単に設計できる IPO 図を書く

「準備」「本処理」「後処理」の流れを考えさせる（よくある“プログラミング教育”の本では「本処理」のみ焦点を当てている）

その他、Python を教科情報で扱う際に問題になりそうなポイントの議論など

以上